

### ③ レムニー (8の字走行)

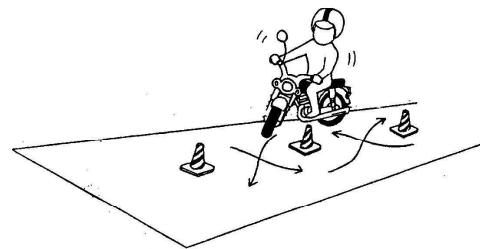
(最大減点 40 点)

#### 〈ねらい〉

勾配のついた路面でのバランス保持と、路面と車体の傾きを考えた走行ができる、「バランス」運転技能向上をねらいに設けられた課題である。

#### 〈走り方〉

- ① 発進位置において正しい姿勢で停止し、審判員の合図で後方の安全を確認して発進する。
- ② なめらかに発進し、発進後の立座、着座、中腰等の姿勢は自由とする。
- ③ パイロンを旋回する時は、外側の足に体重（左旋回=右足、右旋回=左足）をかけ、車の傾きをコントロールする。
- ④ 最初のパイロンから次のパイロンへ移る時の切り返しは、体重移動とアクセルコントロールなどでバランスを取る。
- ⑤ 姿勢はリーンアウトの姿勢が適している。
- ⑥ ギアは全コース1速で走る。
- ⑦ コースは、登降坂コースを走行するため、アクセルコントロール、ブレーキ、クラッチを使い、速度をコントロールしながら走行する。
- ⑧ 停止位置で停止し、採点カードに審判員のチェックを受け、指示に従う。
- ⑨ 目標の取り方の例
  - (1) 最初のパイロンの確認
  - (2) 旋回が終わる前に次のパイロンの確認
  - (3) 同時に両サイドライン及びエンドラインの確認



#### 〈採点基準〉

項目	減点	項目	減点
転倒	40	両足ばなれ	10
指示違反	40	足つき(1回につき)	10
安全不確認	20	パイロン接触・倒し(1本につき)	10
足ささえ(1回につき)	20	片足ばなれ	5
ゾーンオーバー(1回につき)	10	右足ささえ	5
発進手間取り	10	エンスト(1回につき)	5
タイヤ以外の車体接地(1回につき)	10		

- ※ ゾーンオーバーは、車輪の接地面で判定する。
- ※ 足ささえは、車が停止した状態で足でささえた場合をいう。
- ※ 指示違反～足ささえから走行ライン修正のために車体をバックさせた時をいう。

